

公民館訪問NEWS

檜枝岐村公民館訪問 ～オコジョクラブの取組～

11月10日(木) 檜枝岐村公民館を訪問しました。2年間コロナ禍の影響で自粛していた「オコジョクラブ」が再開され、子供たちの元気な笑顔が戻ってきました。画像提供:檜枝岐村教育委員会



オコジョクラブ

村内の小学生を対象とした年5回の講座です。さまざまな社会体験により、見識・知識のあるたくましい子供の育成をめざしています。

【7/26,27 夏休み書道教室 第11回尾瀬書展に向けて作品に全集中! 夏休みの宿題も1つクリアです】



【8/9 自然散策&川遊び 「しいたけ狩り」「モルック」「川遊び」そして…BBQ 檜枝岐村の夏を満喫!】



【8/27「楽フェス」とコラボ ワークショップ(雪板づくり)“世界に1枚だけの雪板”づくり 冬が楽しみですね】



【11/5 グラウンドゴルフ異世代交流大会 はじめは和やかでしたが徐々に白熱し、最後は本気の勝負に!】



【バスツアー H30 実施 松島～野球観戦 コロナ禍で3年間未実施ですが、来年は実施予定です】

この後も12月には「親子クッキング&クリスマス会」予定されています。数々の魅力あるプログラムは、積極性や適応性を育み、多様化する社会の変化に対応できる子供たちの育成に役立っています。

多くの事業に村全体が関わり、特に村全体で子供たちを育てている様子が随所に見られます。故郷の良さを生かした様々な体験講座は子供たちの心に刻まれ、中学校卒業時に一度は村を出る子供たちも村外で経験を積み、やがて村に戻る若者も少なくないそうです。“持続可能な社会”の形成に参考になる取組ではないでしょうか。

檜枝岐村ではコロナ禍で中止となった事業も徐々に復活してきています。ピンチをチャンスに変え、with コロナを見据え2年間の見直しを経て取り組んでいる各事業は、結果として「実施してよかった」と振り返っていました。

担当の平野さんは「今後は芸術や音楽などの本物に触れる機会、体験をさせてあげたい」と今後の展望を話してくださいました。

